

東京都食育フェアの開催

- 東京都は消費者の多様なニーズに応える飲食店や販売店が集積するなど恵まれた環境にあるものの、食の外部化や簡素化が進むことにより、都民の食生活の乱れや食を大切にする心の希薄化などの問題を生じさせている。
- 東京都食育フェアを開催することにより、日頃から食育活動に取り組む団体等による食に関するワークショップを通じた情報提供や都内産農林水産物及び加工食品等の試食などを通じて、日頃、食育を意識していない都民が食について関心をもち、安全安心な食を正しく選択する知識を身に付けるとともに、栄養バランスに配慮した食生活を実践する都民を増やす契機とする。
- また、食育活動に取り組む団体と都民、または団体同士の交流を育む場とし、これらにより、東京都食育推進計画及び第4次食育推進基本計画の推進を図る。



東京都

【取組の内容】

テントブース及びイベントスペースでの出展

【出展数】49団体

○ テントブースの内容

- ・パネル展示、野菜を使ったクイズ
- ・食育に関するすごろく、ペーパークラフトなどのワークショップ
- ・新鮮で安全安心な農畜産物や都内産の原材料を使用した加工食品等の販売



○ イベントスペースの内容

- ・洋食と和食のテーブルマナー
- ・食育と音楽(演奏あり)
- ・ゆるキャラヒーローお米マンのステージ
- ・米粉に関する取組の紹介 など

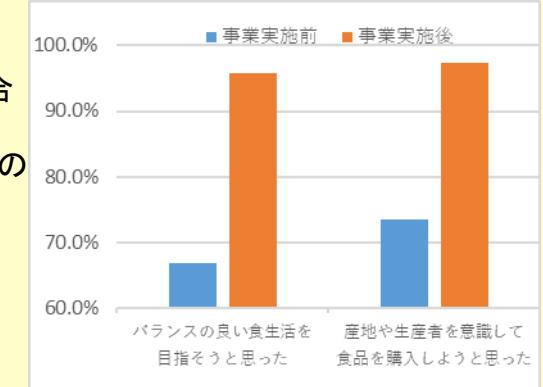
【来場者の声】

- ・フェア来場者にアンケート調査を実施(948名から回収)
- ・小さな子供でも分かりやすい取組/様々な取組がわかつてよかったです/食の安全について、積極的に知りたい

【取組の成果】

【事業の目標】

- 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている者の割合
事業実施前 66.8% (※1)
「東京都食育フェアに来場して、今後脂肪の摂りすぎをやめ、バランスの良い食生活を目指そうと思いましたか?」
事業実施後 95.8%が「思った」と回答



- 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合
事業実施前 73.5% (※2)

「東京都食育フェアに来場して、今後、産地や生産者を意識して農林水産物や食品を購入したいと思いましたか?」
事業実施後 97.3%が「思った」あるいは「少し思った」と回答

※1 東京都食育推進計画の現状値(令和2年度)

※2 第4次食育推進基本計画の現状値(令和2年度)